

# DEEBOT<sup>TM</sup> MINI2

---

JA 取扱説明書

EN Instruction Manual



<b>JA</b> 取扱説明書 .....	2
<b>EN</b> Instruction Manual .....	20

---

ECOVACS ROBOTICS の床用ロボット掃除機 DEEBOT をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。新しいロボットをご購入いただいたことで家庭内の清掃がはかどり、より良い暮らしを楽しめるようになるはずです。

Live Smart. Enjoy Life.

説明書に記載されていない状況が発生した場合は、サポートセンターにご連絡ください。専門スタッフがご質問にお答えします。

詳細については、オフィシャル Web サイト ([www.ecovacs-japan.com](http://www.ecovacs-japan.com)) をご覧ください。

本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

**DEEBOT をお選びいただきありがとうございます。**

# 目次

---

<b>1. 安全に関する重要注意事項</b> .....	2
<b>2. パッケージ内容と仕様</b> .....	4
2.1 パッケージの内容 .....	4
2.2 仕様 .....	4
2.3 製品名称 .....	5
<b>3. 操作および設定</b> .....	7
3.1 清掃運転前の注意 .....	7
3.2 使用ガイド .....	8
3.3 清掃モードの選択 .....	11
3.4 タイマーの設定 .....	12
3.5 アラーム表示と警告音 .....	13
<b>4. メンテナンス</b> .....	14
4.1 ダストボックスとフィルター .....	14
4.2 クリーニングクロス .....	15
4.3 吸入口とサイドブラシ .....	16
4.4 その他の部品 .....	16
4.5 定期メンテナンス .....	17
<b>5. トラブルシューティング</b> .....	18

# 1. 安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

**本製品のご使用前に、すべての指示をお読みください。**

**この取扱説明書は保管してください。**

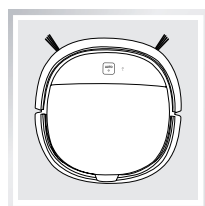
1. 本製品は、8 歳未満のお子様あるいは適切な使用に関する知識のない方の使用を想定していません。該当する方が使用される場合、監督が必要になります。お子様が本製品に乗ったり、本製品を使って遊ばないようにしてください。
2. お子様が本製品を使って遊ばないようにご注意ください。
3. 掃除する場所を片付けてください。電源コードを外し、本製品に絡まる可能性のある小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
4. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる可能性がある場所では、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。
5. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
6. ご使用環境で電源の電圧が、充電ドックに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
7. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
8. メーカーで推奨しているバッテリーおよび充電ドックのみを使用してください。非充電バッテリーは使用できません。バッテリーに関する詳細は、仕様記載部分をご確認ください。
9. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けられないままの状態で使用しないでください。
10. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
11. 極端な高温環境または低温環境（-5℃未満または 40℃超）では使用しないでください。
12. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。
13. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
14. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
15. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせないでください。
16. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど燃焼性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
17. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のある物を本製品に吸わせないでください。
18. ほごりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほごり、糸くず、髪、その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまるようにしないでください。
19. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで本製品や充電ドックを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
20. 電源コードが損傷している場合は、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
21. 充電ドックが損傷している場合は使用しないでください。
22. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。適切に動作しない場合、落したり損傷させたりした場合、屋外に放置された場合、水と接触した場合には、本製品や充電ドックを使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。
23. 本製品はメンテナンスや保守作業前に、電源スイッチをオフにしてください。
24. 充電ドックの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
25. バッテリーを取り外す前に、本製品を充電ドックから外して電源スイッチをオフにしてください。
26. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
27. 使用済のバッテリーは、ご使用環境の法規制に従って廃棄するようにしてください。
28. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
29. 長期間充電ドックを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。

## 1. 安全に関する重要注意事項

30. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。本製品の故障または使用上で生じたお客様の損害については、責任を負いかねます。
31. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。バッテリーの交換または取り外しについては、サポートセンターまでお問い合わせください。
32. 長期間にわたりロボット長期間本製品を使用しない場合は、掃除機本体を完全に充電してから電源をオフにし、充電ドックから外して保管してください。
33. 警告：本製品を充電する場合は、付属の充電ドック CH1465A を必ず使用してください。
34. 本製品にはリモコン動作確認用の乾電池が付属しております。リモコンのバッテリーを交換するには、リモコンを裏返して、バッテリーカバーを押して取り外します。バッテリーを取り外し、極性を正しく合わせて新しいバッテリーを挿入します。バッテリーカバーを取り付け直します。
35. 付属されている乾電池は再充電を行えません。
36. 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、種類やメーカーの異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。
37. リモコンに乾電池を入れる際は、極性を確認して正しくセットしてください。
38. 乾電池を破棄する際は各自治体の指示に従ってください。
39. リモコンを長期間使用しない場合は乾電池を外して保管してください。
40. 故障や発火の危険があるため、電源端子は短絡させないでください。

## 2. パッケージ内容と仕様

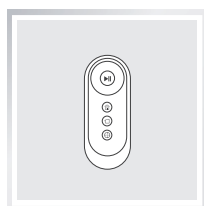
### 2.1 パッケージの内容



掃除機本体



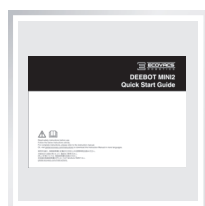
充電ドック



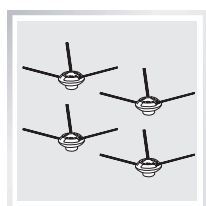
リモコン  
(単 4 乾電池を含む)



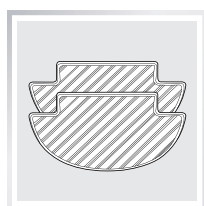
取扱説明書



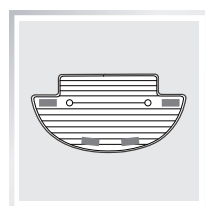
クイックスタートガイド



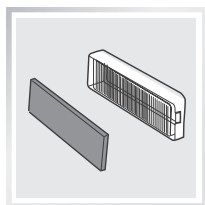
サイドブラシ (4)



クリーニングクロス (2)



クリーニングクロスプレート



交換用フィルター

### 2.2 仕様

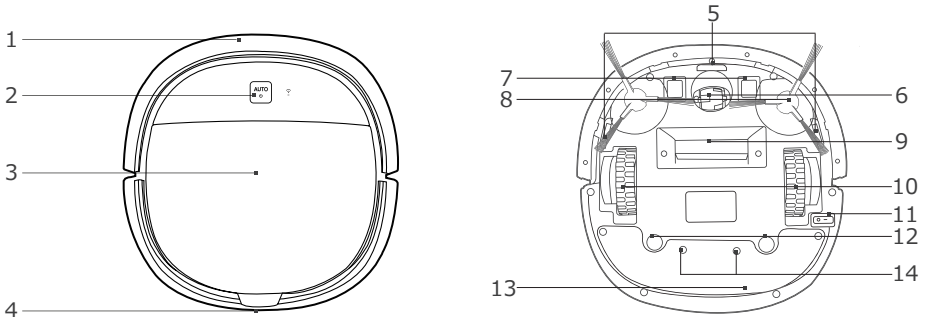
製品型番	DA3G		
作動電圧	12V DC	定格電力	15W
充電ドック型番	CH1465A		
定格入力電圧	100V AC	定格出力電圧	20V DC
定格出力電流	1A	定格電力	20W
リモコン型番	RC1633	リモコン電源	単 4 乾電池 2 本
掃除機本体バッテリー	ニッケル 1800mAh		

\* 本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

## 2. パッケージ内容と仕様

### 2.3 製品の図

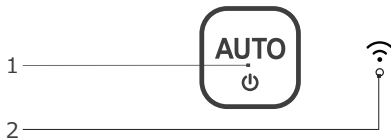
#### 掃除機本体



1. 衝突防止センサー・バンパー
2. コントロールパネル
3. トップカバー
4. 赤外線受信部
5. 落下防止センサー
6. 回転ホイール
7. 充電コネクタ

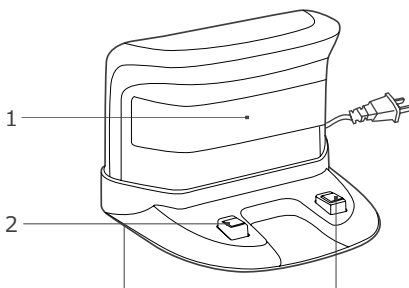
8. サイドブラシ
9. 吸入口
10. 駆動ホイール
11. 電源スイッチ
12. クリーニングクロスプレートのスロット
13. バッテリーカバー
14. バッテリーカバーのねじ

#### コントロールパネル



1. AUTO モードボタン
2. Wi-Fi インジケータライト

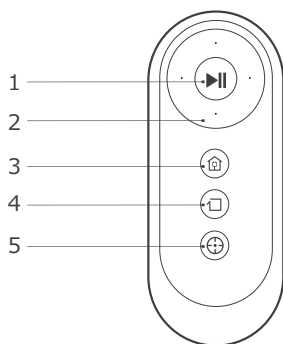
#### 充電ドック



1. 赤外線信号発生器
2. 充電ドックピン

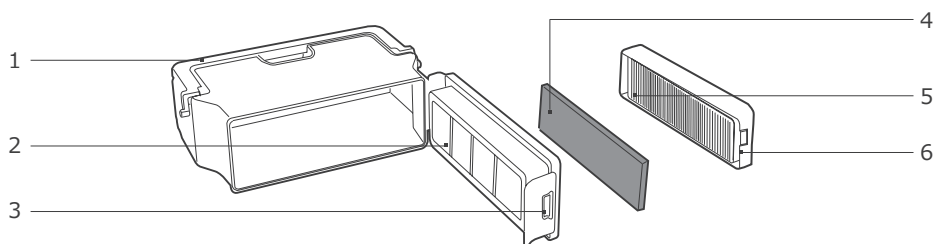
## 2. パッケージ内容と仕様

### リモコン



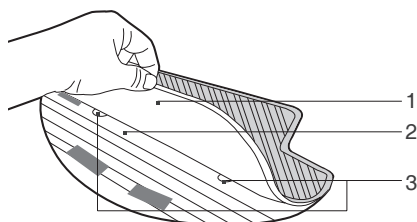
1. 開始／一時停止ボタン
2. 方向制御ボタン
3. 充電モードボタン
4. 壁際清掃モードボタン
5. スポット清掃モードボタン

### ダストボックスフィルター



1. ダストボックスハンドル
2. フィルターネット
3. ダストボックスロック
4. スポンジフィルター
5. 高性能フィルター
6. フィルターカバー

### 洗って繰り返し使えるマイクロファイバー製クリーニングクロスとクリーニングクロスプレート



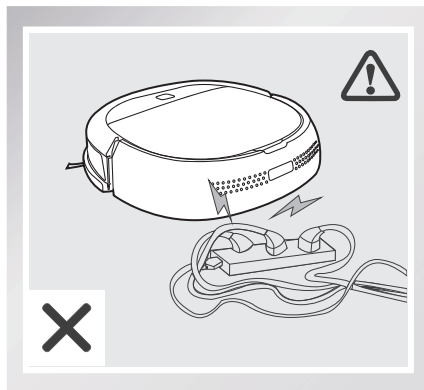
1. クリーニングクロス
2. クリーニングクロスプレート
3. クリーニングクロスプレートのタブ



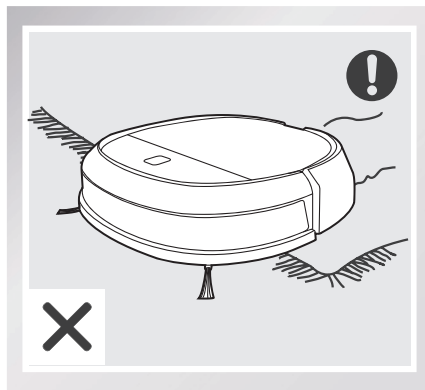
## 3. 操作および設定

### 3.1 清掃運転前の注意

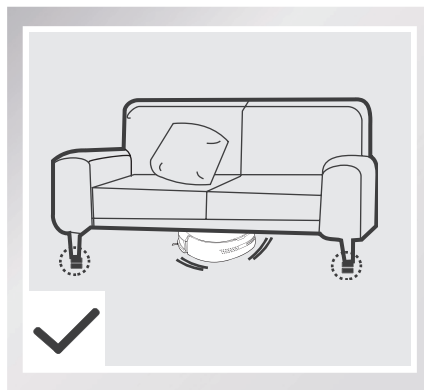
本製品を使用する前に清掃する範囲を確認し、障害になる物は取り除いてください。



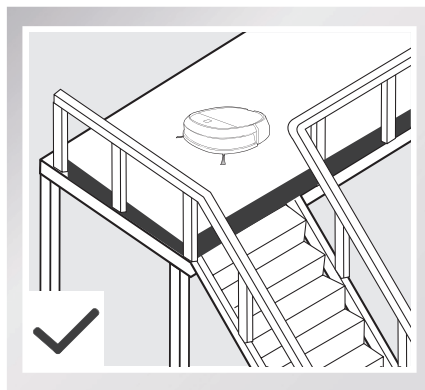
巻き込む可能性のある電源コードや小さなものを、床から取り除いてください。



本製品は、敷物の上での使用、黒に近い色の床での使用には適していません。敷物が清掃範囲にある場合は、敷物の端を下に折り込んでください。



本製品が家具の下を清掃するためには、家具と床との隙間が9cm以上空いている必要があります。



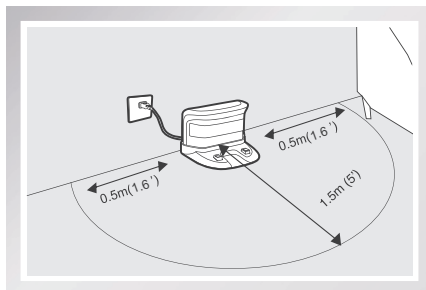
清掃する領域に段差や階段などがあり、落下の危険性がある場所では、落下を防止するため段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまづかないように注意してください。

## 3. 操作および設定

### 3.2 使用ガイド

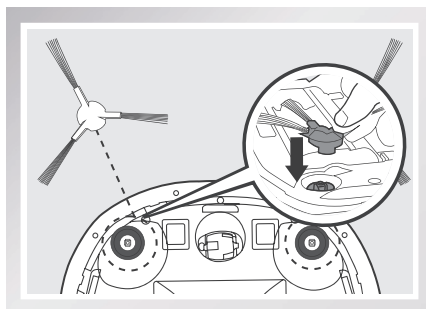
#### 1 充電ドックの設置

- 充電ドックは壁を背にして平坦な床の上に設置します。充電ドックの周囲に障害物や反射するもの（鏡など）がないことを確認し、ドックの前面に 1.5m、両側に 0.5m のスペースを確保してください。
- 充電ドックをコンセントにつなぎます。



#### 2 サイドブラシの取り付け

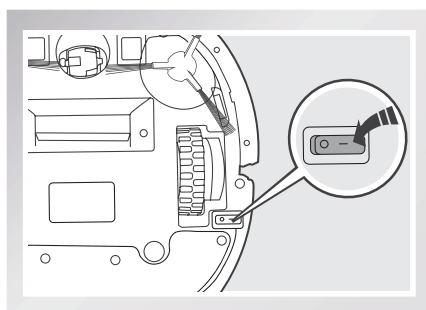
- 掃除機本体の裏側にあるサイドブラシのスロットに、同じ色のサイドブラシをカチッと音が鳴るまで押し込みます。



#### 3 電源をオンにする

- 掃除機本体の下部の電源スイッチをオンにします。“—”= 電源オン、“○”= 電源オフ。掃除機本体の電源がオンになると、AUTO モードボタンが青色に点灯します。

\* 本製品を長期間使用しない場合以外は、電源を入れたまま充電を行ってください。

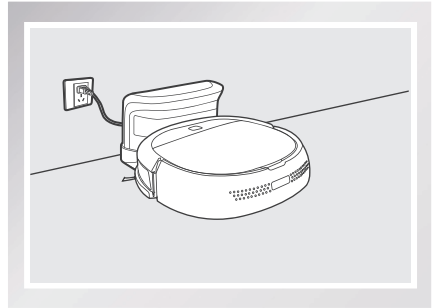


### 3. 操作および設定

#### 4 掃除機本体の充電

- 掃除機本体を充電ドックの上に置き、充電コネクタと充電ドックピンを接触させます。
- 本製品を初めてご使用される際には、4 時間以上充電を行ってください。

- \* 充電する前に、掃除機本体の下部の電源スイッチがオンになっていることを確認して下さい。
- \* 掃除機本体が充電中の場合は、AUTO モードボタンが点滅します。完全に充電されると、AUTO モードボタンが消灯します。

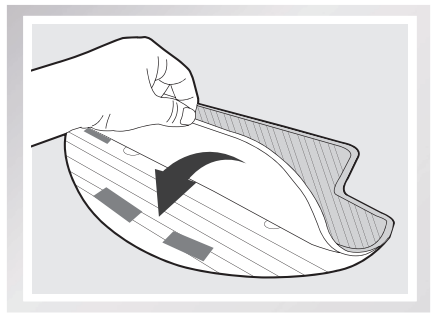


#### 5 クリーニングクロスを取り付け（必要な場合）

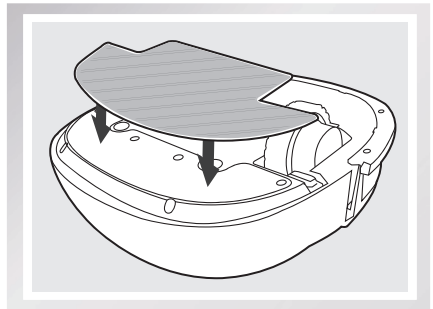
モップ機能を使用するには、本製品に付属している、クリーニングクロスプレートを取り付けます。

- \* モップ機能を使用する際は、本製品が敷物の上にあがらないように、敷物の端を下に折り込んで段差を作ってください。

クリーニングクロスをクリーニングクロスプレートに取り付けます。クリーニングクロスプレートの角側を、クリーニングクロスのポケットに入れます。クリーニングクロスプレート下部のクリーニングパッド取付部にクリーニングクロスの白い面を張り付けます。クリーニングクロスの青い面が外側を向くようにします。



クリーニングクロスプレートのタブを掃除機本体底部のクリーニングクロスプレートスロットにカチッと音が鳴るまで押し込みます。

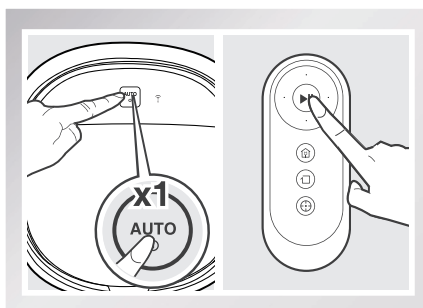


## 3. 操作および設定

### 6 清掃開始

- 掃除機本体またはリモコンの AUTO モードボタンを押します。掃除機本体がオート清掃モードで起動します。

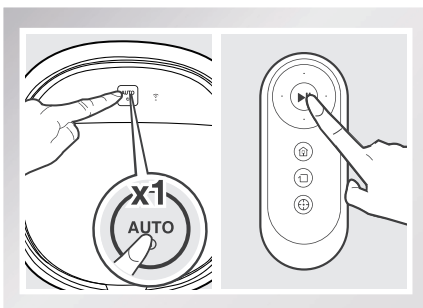
\* 別の清掃モードを選択する方法については、3.3「清掃モードの選択」を参照してください。



### 7 一時停止

- 掃除機本体を一時停止するには、掃除機本体の AUTO モードボタンを押すか、リモコンの開始／一時停止ボタンを押します。

\* 一時停止している間にリモコンの方向制御ボタンを使って、前進、反転、左右の旋回を行うことができます。一時停止すると、吸引やブラシの動作は行いません。

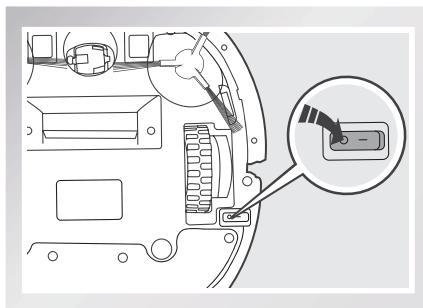


\* 掃除機本体を一時停止のまま 10 分以上経過すると、電力を節約するために、掃除機本体コントロールパネルの AUTO モードボタンが消灯します。AUTO モードボタンを押して掃除機本体を起動させるか、リモコンの任意のボタンを押して掃除機本体を起動させて下さい。

### 8 電源をオフにする

- 掃除機本体を一時停止します。掃除機本体裏側の電源スイッチをオフにします。

\* 本製品は電源をオンにしたまま充電を行ってください。短期間ご使用にならない場合でも、充電しておくことを推奨しております。



\* 掃除機本体とスマホのアプリを連携させることで、リモコンの操作をアプリ上で行うことができます。

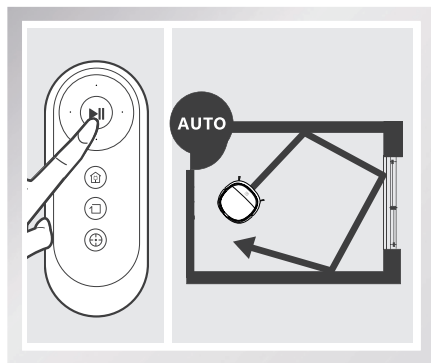
## 3. 操作および設定

### 3.3 清掃モードの選択

本製品は、複数のオプションから清掃モードを選択して、さまざまな床を効果的に清掃することができます。清掃モードはリモコンまたは ECOVACS アプリで選択します。

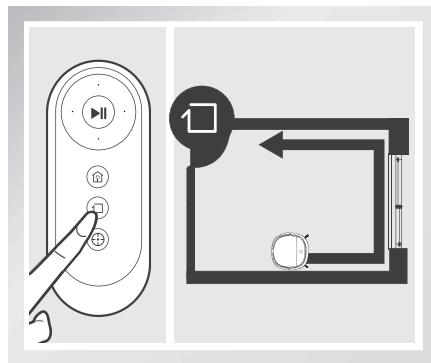
#### 1 オート清掃モード

基本の清掃モードです。オート清掃モードでは、障害物を感知してランダムなコースで清掃を行います。



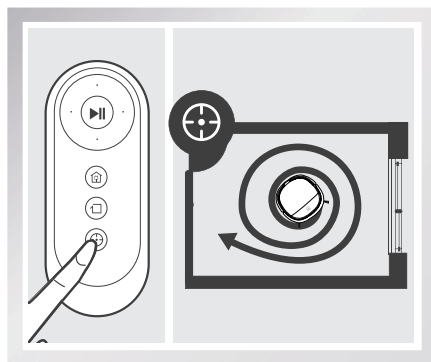
#### 2 壁際清掃モード

壁際やお部屋の隅の清掃に適したモードです。壁際清掃モードでは、壁に沿いながら清掃し、壁際清掃を完了すると充電ドックに戻ります。



#### 3 スポット清掃モード (2 ~ 5 分)

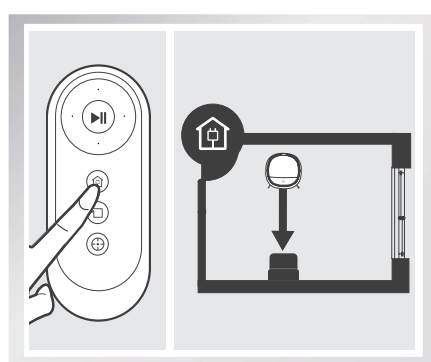
ほこりや塵が極端に積もっている場所に最適なモードです。スポット清掃モードでは、渦巻き状に移動しながら掃除し、スポット掃除が完了すると停止します。



#### 4 充電モード

バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体は自動的に充電モードへ切り替わり、充電ドックに戻って充電を行います。

\* リモコンの充電モードボタンを押すことで、掃除機本体をいつでも充電ドックに移動させることができます。



## 3. 操作および設定

### 3.4 タイマーの設定

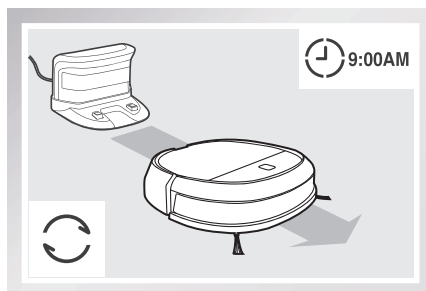
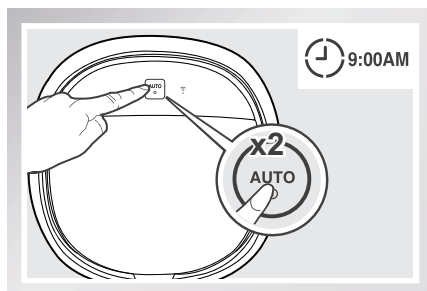
本製品にはスケジューリング機能が搭載されています。1 日に 1 回、毎日同じ時間に清掃を行うようスケジューリングを行うことができます。

\* スケジューリング設定での清掃は、オート清掃モードになります。

#### 1 24 時間タイマーの設定

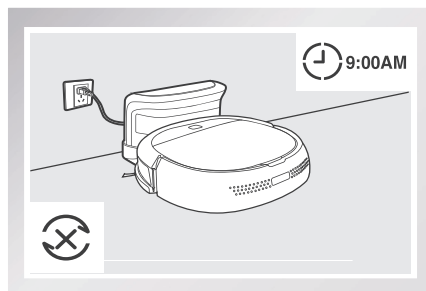
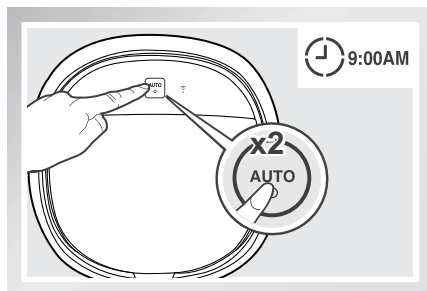
1 日に 1 回、同じ時刻に清掃を行うスケジューリングを設定できます。掃除機本体の AUTO モードボタンを連続で 2 回押し、清掃時刻として現在の時刻を設定します。スケジューリングが設定されると、ピープ音が 2 回鳴ります。毎日、設定された時刻に、自動で清掃が行われます。

例：24 時間タイマーを午前 9:00 に設定すると、毎日午前 9:00 に清掃が行われます。



#### 2 タイマーのキャンセル

掃除機本体の AUTO モードボタンを連続で 2 回押します。スケジューリングがキャンセルされると、ピープ音が 3 回鳴ります。



\* スケジューリングの時刻を変更する場合は、現在のスケジューリングをキャンセルし、スケジューリングを希望の時刻にもう一度設定します。

\* 掃除機本体の電源がオフになると、スケジューリングはキャンセルされます。

#### 3 スケジュールタイマーの設定

ECOVACS アプリを利用することで、清掃時刻を週単位で設定することが可能です。

## 3. 操作および設定

### 3.5 アラーム表示と警告音

掃除機本体が異常を感知すると警告音を鳴らし、AUTO モードボタンが赤色に変わります。警告音に応じて下記の解決策をお試しください。

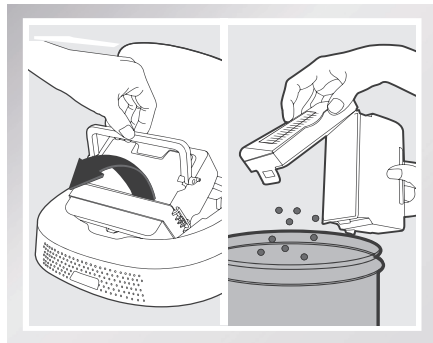
警告音	問題	解決策
1 回	回転・駆動ホイールの異常	回転ホイール・駆動ホイールに異物が付着していないかを確認し、付着している場合は取り除いてください。
3 回	駆動ホイールの異常	駆動ホイールを押し込んだ際にカチッという音が鳴るかを確認してください。鳴らない場合はサポートセンターへご連絡ください。
	障害物による清掃不能状態	手で障害物を取り除き、清掃を再開させてください。
4 回	ダストボックスの異常	ダストボックスを取り外し、正しく取り付け直してください。入れ直しても警告音が鳴る場合は、サポートセンターへご連絡ください。
5 回	バッテリーの残量低下	掃除機本体を手動で充電ドックに置いて、充電を行ってください。
6 回	サイドブラシの異常	異物が付着していないかを確認し、付着している場合は取り除いてください。
7 回	落下防止センサーの異常	落下防止センサーに埃や異物が付着していないかを確認し、付着している場合は取り除いてください。

## 4. メンテナンス

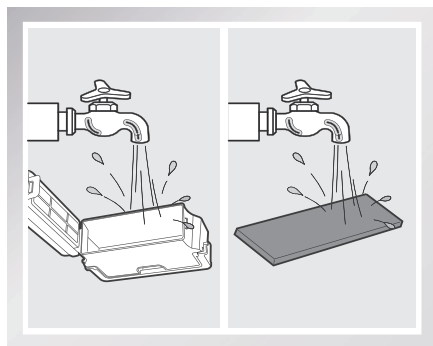
\* 本製品のメンテナンスを行う際は、電源をオフにして充電ドックから外してください。

### 4.1 ダストボックスとフィルター

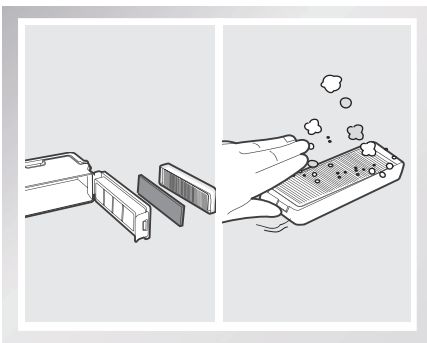
掃除機本体のトップカバーを開き、ダストボックスを取り外します。ダストボックスのロックを開いて中のゴミを捨てます。



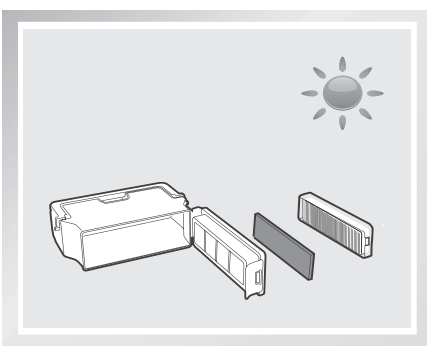
ダストボックス、フィルターネット、およびスポンジフィルターを水洗いします。



フィルターを取り外します。軽くたたいてごみを落としてください。高性能フィルターは水洗いしないでください。



ダストボックスとフィルター類が完全に乾いてから取り付けてください。

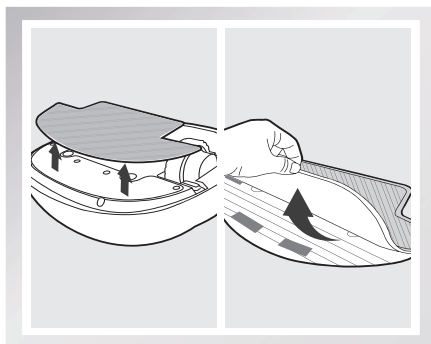




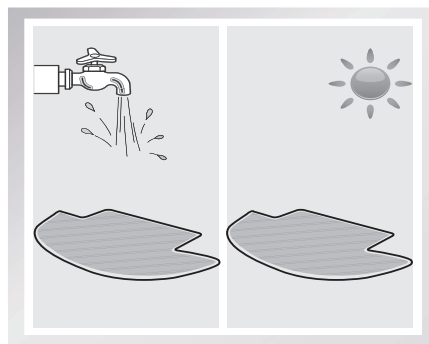
## 4. メンテナンス

### 4.2 クリーニングクロス

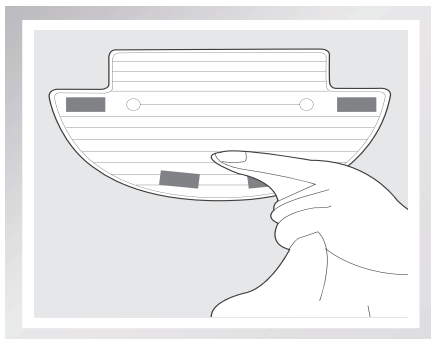
掃除機本体からクリーニングクロスプレートを取り外し、クリーニングクロスを外します。



クリーニングクロスを手洗いし、乾燥させます。



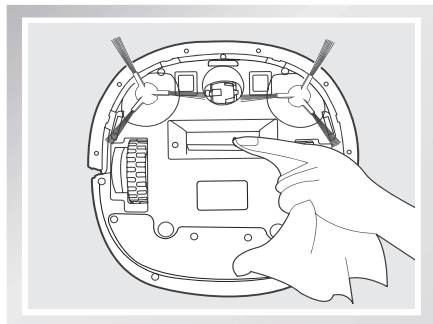
クリーニングクロスプレートを乾いた布で拭きます。



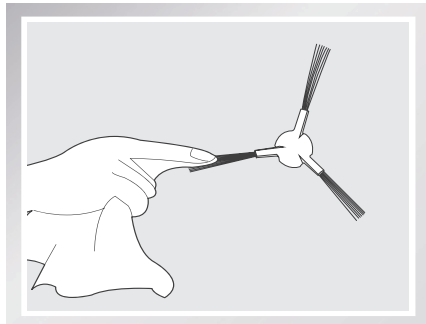
## 4. メンテナンス

### 4.3 吸入口とサイドブラシ

吸入口を乾いた布で拭きます。

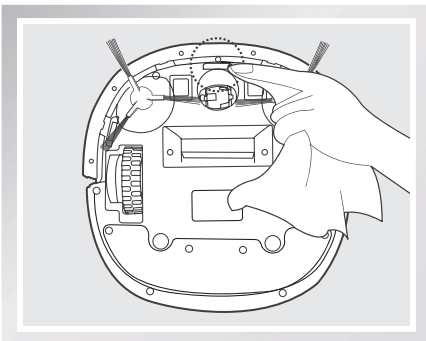
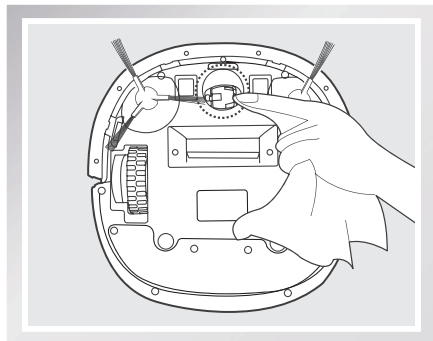


サイドブラシを取り外し、乾いた布でサイドブラシとサイドブラシスロットを拭きます。

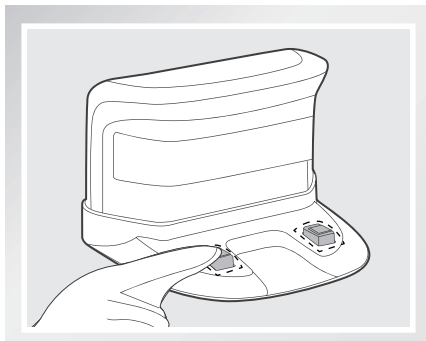
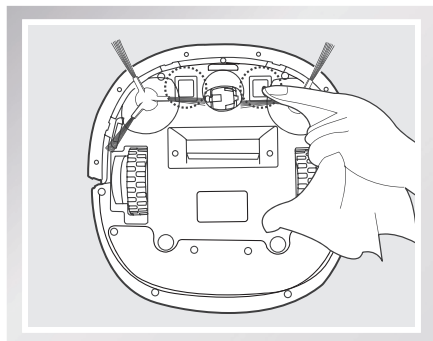


### 4.4 その他の部品

回転ホイールに絡まった髪の毛を取り除き、回転ホイールを掃除します。



乾いた布で充電コネクタと充電ドックピンを拭きます。



## 4. メンテナンス

### 4.5 定期メンテナンス

本製品の性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンスや交換を行ってください。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
クリーニングクロス	使用後毎回	50 回の洗浄後
ダストボックス	使用後毎回	/
サイドブラシ	2 週間に 1 回	3 ～ 6 ヶ月ごと
高性能フィルター / スポンジフィルター	週に 1 回（ご家庭にペットがいる場合には週に 2 回）	4 ～ 6 ヶ月ごと
回転ホイール 落下防止センサー 充電コネクタ 充電ドックピン	週に 1 回	/

本製品の消耗品は、エコバックスジャパン直営ストアおよびエコバックス製品取扱店でご購入いただけます。

## 5. トラブルシューティング

本製品の動作中に問題が発生した際は、下記のトラブルシューティングを参照してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
1	掃除機本体が充電されない。	掃除機本体の電源が入っていない可能性があります。	掃除機本体底面の電源スイッチをオンにしてから充電を行ってください。
		掃除機本体と充電ドックが接触していない可能性があります。	掃除機本体の充電コネクタが充電ドックピンと接触しているかを確認してください。接触していない場合は手で掃除機本体の充電コネクタと充電ドックピンを接触させてください。
		充電ドックのコンセントが抜けている可能性があります。	充電ドックのコンセントを差し、掃除機本体の電源を入れた状態で充電を再開してください。充電ドックのコンセントが抜けているとバッテリー消耗の原因となります。
		バッテリーが完全に放電されている可能性があります。	バッテリーの容量を復活させます。掃除機本体を手動で充電ドックに置き、3分充電したら取り外します。これを3回繰り返してから、通常充電を行います。
2	清掃中に問題が発生して停止する。	床の上の物（電源コード、落下したカーテン、敷物の縁など）が絡まっている可能性があります。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
3	清掃が終了する前に充電ドックへ戻ってしまう。	バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体は自動的に充電モードへ切り替わり、充電ドックに戻って充電を行います。	完全に充電されていることを確認してから清掃を行ってください。
		床面や部屋の複雑さ、清掃モードによって清掃時間が変化します。	オート清掃モードの場合、床に置いていたものを片付けていただくと清掃時間が延びる場合があります。
4	タイマーを設定した時刻に自動清掃が行われません。	タイマーがキャンセルされている可能性があります。	3.4「タイマーの設定」を参照してください。
		掃除機本体の電源スイッチがオフになっている可能性があります。	掃除機本体の電源スイッチをオンにしてください。
		掃除機本体のバッテリーが消耗している可能性があります。	スケジュールを利用して清掃を行う際は、常に電源をオンにして充電ドックで充電を行ってください。
		掃除機本体の吸入口が塞がれていたり、掃除機本体の部品に異物が絡まったりしている可能性があります。	掃除機本体の電源を切り、吸入口やダストボックス、サイドブラシ等の動作する部分を清掃してください。

## 5. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
5	リモコンが正しく動作しない。	リモコンの電池が正しく入っていないか、電池が切れている可能性があります。	リモコンの電池が正しく入っているかを確認してください。電池が正しく入っていてもリモコンが動作しない場合は電池を交換してください。
		掃除機本体の電源がオフになっているか、バッテリーが消耗している。	掃除機本体の電源を入れてください。掃除機本体のバッテリー残量が少ない場合は充電を行ってからご使用ください。
		リモコンの信号が掃除機本体に届いていない可能性があります。	乾いた布でリモコンの赤外線発信部と掃除機本体の赤外線受信部を拭いてください。リモコンの受信距離は 5m までです。
		リモコンの赤外線が他の機器に妨害されている可能性があります。	赤外線を発信する機器の近くで、リモコンを使用しないでください。

Congratulations on the purchase of your ECOVACS ROBOTICS DEEBOT! We hope it brings you many years of satisfaction. We trust the purchase of your new robot will help keep your home clean and provide you more quality time to do other things.

Live Smart. Enjoy Life.

Should you encounter situations that have not been properly addressed in this Instruction Manual, please contact our Customer Service Center where a technician can address your specific problem or question.

For more information, please visit the ECOVACS ROBOTICS official website:  
**[www.ecovacs.com](http://www.ecovacs.com)**

The company reserves the right to make technological and/or design changes to this product for continuous improvement.

***Thank you for choosing DEEBOT!***

# Contents

---

<b>1. Important Safety Instructions.....</b>	<b>22</b>
<b>2. Package Contents and Technical Specifications.....</b>	<b>24</b>
2.1 Package Contents .....	24
2.2 Specifications .....	24
2.3 Product Diagram.....	25
<b>3. Operating and Programming.....</b>	<b>27</b>
3.1 Notes Before Cleaning .....	27
3.2 Quick Start.....	28
3.3 Cleaning Mode Selection.....	31
3.4 Intelligent Scheduling .....	32
3.5 Alarm Indicator and Sounds .....	33
<b>4. Maintenance .....</b>	<b>34</b>
4.1 Dust Bin and Filters .....	34
4.2 Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth and Cleaning Cloth Plate ...	35
4.3 Suction Intake and Side Brushes .....	36
4.4 Other Components .....	36
4.5 Regular Maintenance .....	37
<b>5. Troubleshooting .....</b>	<b>38</b>

# 1. Important Safety Instructions

---

When using an electrical appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

**READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE.**

**SAVE THESE INSTRUCTIONS**

1. This appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the appliance by a person responsible for their safety.
2. Children should be supervised to ensure that they do not play with the appliance.
3. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
4. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
5. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
6. Please make sure your power supply voltage matches the power voltage marked on the Charging Dock.
7. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
8. Use only the original rechargeable battery and Charging Dock provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited. For battery information, please refer to Specifications section.
9. Do not use without dust bin and/or filters in place.
10. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
11. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°/23°F or above 40°/104°F).
12. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
13. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
14. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
15. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
16. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
17. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
18. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
19. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Charging Dock by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
20. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.



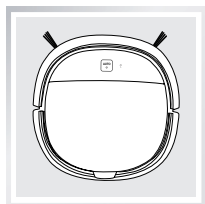
# 1. Important Safety Instructions

---

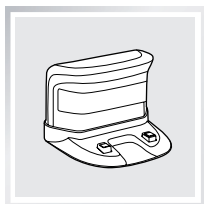
21. Do not use the Charging Dock if it is damaged.
22. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Charging Dock if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
23. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
24. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Charging Dock.
25. Remove the Appliance from the Charging Dock, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
26. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
27. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
28. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
29. When not using the Charging Dock for a long period of time, please unplug it.
30. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. The manufacturer cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
31. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
32. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the Charging Dock.
33. **WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit CH1465A provided with the appliance.
34. The Remote Control pre-installs two non-rechargeable AAA batteries. To replace the battery of the Remote Control, please turn over the Remote Control, press and remove its Battery Cover. Remove the batteries, and insert the new batteries with the correct polarity. Reassemble the Battery Cover.
35. Non-rechargeable batteries are not to be recharged.
36. Different types of batteries or new and used batteries are not to be mixed.
37. Batteries of the Remote Control are to be inserted with the correct polarity.
38. Exhausted batteries are to be removed from the Appliance and safely disposed of.
39. If the Remote Control is to be stored unused for a long period, the batteries should be removed.
40. The supply terminals are not to be short-circuited.

## 2. Package Contents and Technical Specifications

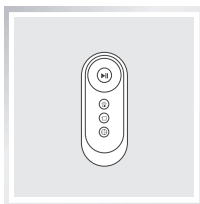
### 2.1 Package Contents



Robot



Charging Dock



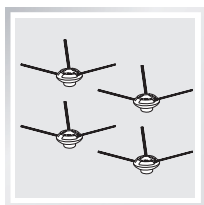
Remote Control  
with Battery



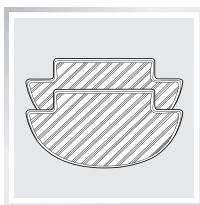
Instruction Manual



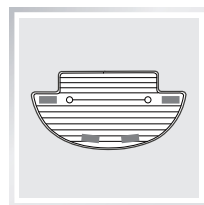
Quick Start Guide



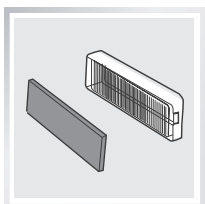
(4) Side Brushes



(2) Washable/  
Reusable Microfiber  
Cleaning Cloths



Cleaning Cloth Plate



Replacement High  
Efficiency Filter+  
Sponge Filter

### 2.2 Specifications

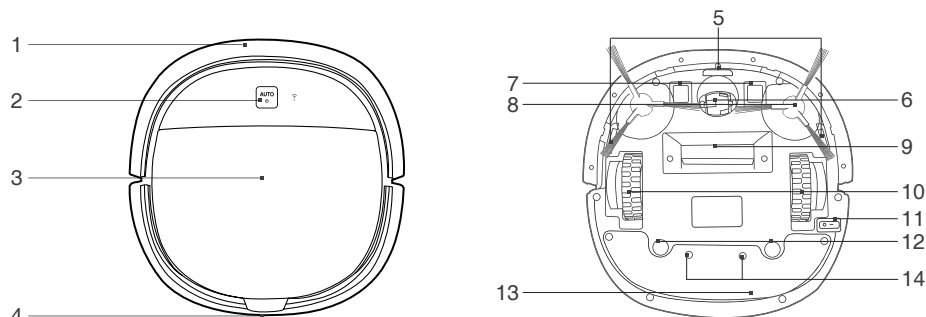
Model	DA3G		
Working Voltage	12V DC	Rated Power	15W
Charging Dock Model	CH1465A		
Rated Input Voltage	100-240V AC	Rated Output Voltage	20V DC
Rated Output Current	1A	Rated Power	20W
Remote Control Model	RC1633	Input Voltage	3V DC
Battery and Specification	Ni-MH 1800mAh		

\* Technical and design specifications may be changed in the course of continuous product improvement.

## 2. Package Contents and Technical Specifications

### 2.3 Product Diagram

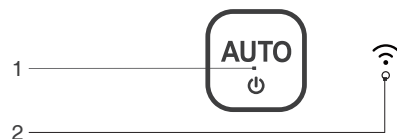
#### Robot



1. Anti-Collision Sensors
2. Control Panel
3. Top Cover
4. Infrared Receiver for Remote Control
5. Anti-Drop Sensors
6. Universal Wheel
7. Charging Contacts

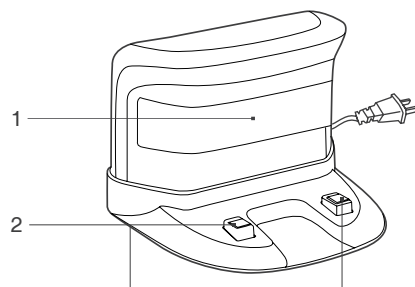
8. Side Brushes
9. Suction Intake
10. Driving Wheels
11. Bottom Power Switch
12. Cleaning Cloth Plate Slots
13. Battery Cover
14. Battery Cover Screws

#### Control Panel



1. AUTO Mode Button (One-touch START/PAUSE)
2. Wi-Fi Indicator Light

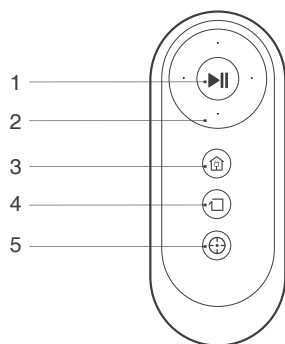
#### Charging Dock



1. Infrared Signal Generators
2. Charging Dock Pins

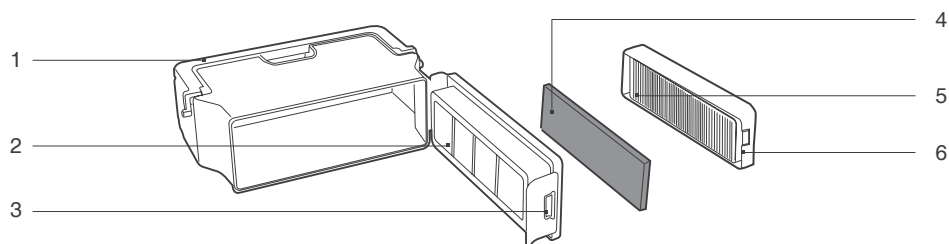
## 2. Package Contents and Technical Specifications

### Remote Control



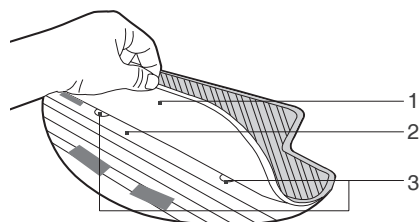
1. START/PAUSE Button
2. Direction Control Buttons
3. Return to Charger Mode Button
4. Edge Cleaning Mode Button
5. Spot Cleaning Mode Button

### Dust Bin



1. Dust Bin Handle
2. Filter Net
3. Dust Bin Lock
4. Sponge Filter
5. High Efficiency Filter
6. Dust Bin Cover

### Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth and Cleaning Cloth Plate

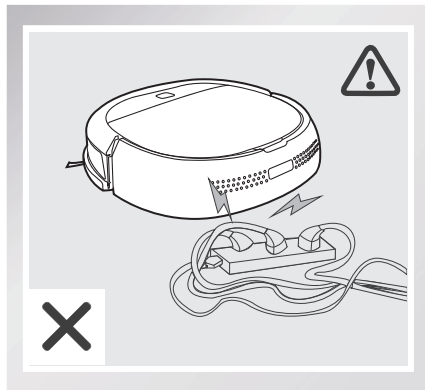


1. Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth
2. Cleaning Cloth Plate
3. Cleaning Cloth Plate Tabs

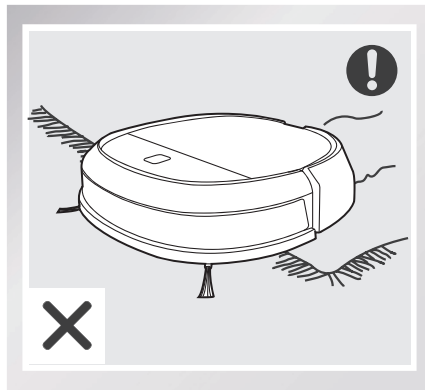
## 3. Operating and Programming

### 3.1 Notes Before Cleaning

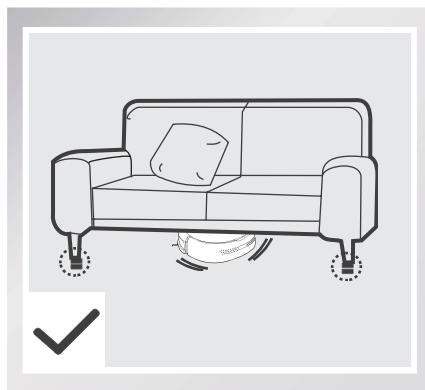
Before operating DEEBOT, take a few moments to survey the area to be cleaned and remove any obstacles.



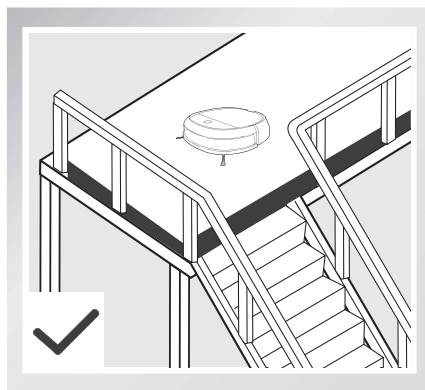
Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the product.



The product is not suitable for use on carpet. Before using the product near an area rug, please fold area rug edges under themselves.



Please be aware that the robot needs at least a 9 cm (3.5") clearance to clean under furniture without complications.



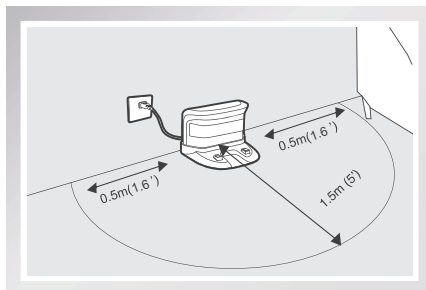
If there is a step or stairs in the cleaning area, please operate DEEBOT to ensure its Anti-Drop Sensors can detect the drop off. It may be necessary to place a physical barrier at the edge of the drop off to keep the unit from falling over the edge.

## 3. Operating and Programming

### 3.2 Quick Start

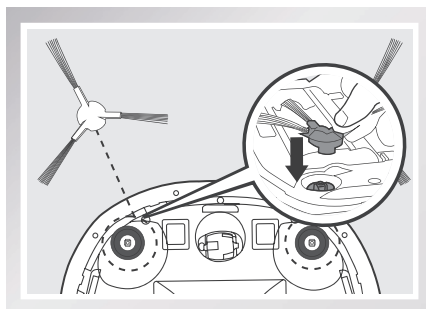
#### 1 Charging Dock Placement

- Place the Charging Dock on a level floor surface against the wall with the base perpendicular to the ground. Keep the immediate area 1.5m (5') in front of the charger and 0.5m (1.6') on both sides of the charger clear of objects and reflective object surfaces such as mirrors etc.
- Plug the Charging Dock in.



#### 2 Install Side Brushes

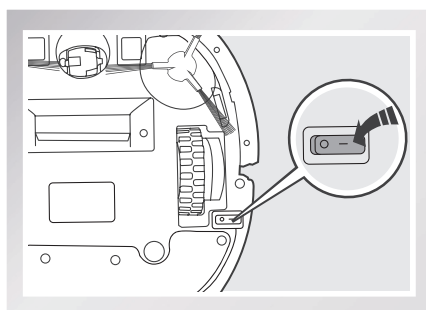
- Attach Side Brushes to the bottom of DEEBOT by pressing a brush into each slot with the matching color until it clicks.



#### 3 Power ON

- Turn the robot's Bottom Power Switch to the ON position. "I"=power ON; "O"=power OFF. DEEBOT is powered ON when the AUTO Mode Button glows a continuous BLUE.

\* When DEEBOT is not cleaning, it is suggested to keep it powered ON and charging instead of powered OFF.

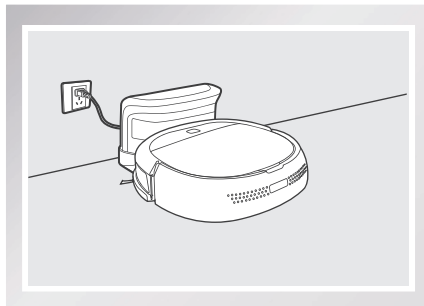


## 3. Operating and Programming

### 4 Charge DEEBOT

- Place DEEBOT on the Charging Dock making sure the Charging Contacts on DEEBOT and the Charging Dock Pins make a connection.
- Charge DEEBOT for at least 4 hours before the first use.

- \* Make sure the robot's Bottom Power Switch is ON before charging.
- \* AUTO Mode Button blinks when DEEBOT is charging. AUTO Mode Button stops glowing when DEEBOT is fully charged.

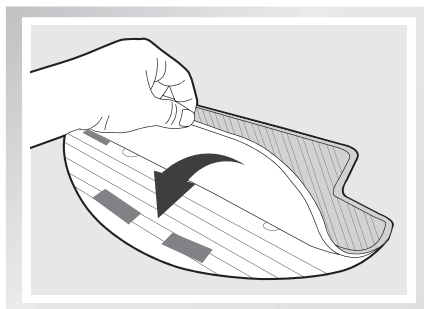


### 5 Attach Cleaning Cloth, if Desired

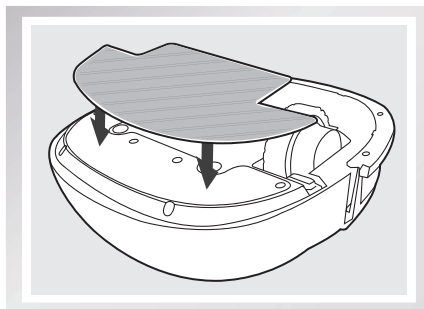
To use DEEBOT's optional mopping feature, attach the provided Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth.

- \* When using the optional mopping feature, fold area rug edges under themselves so DEEBOT will avoid the rug.

Attach the Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth to the Cleaning Cloth Plate. Place the square end of the Cleaning Cloth Plate inside the pocket on the Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth. Smooth the white side of the Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth onto the Velcro areas on the bottom of the Cleaning Cloth Plate. Ensure the blue side of the Cleaning Cloth faces out.



Insert the Cleaning Cloth Plate tabs into the Cleaning Cloth Plate Slots on the bottom of DEEBOT until you hear a click.

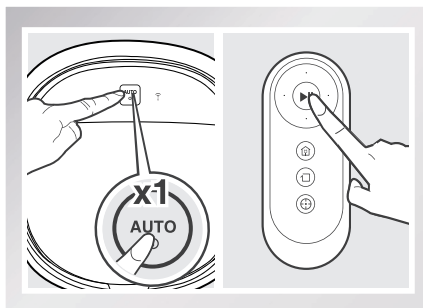


## 3. Operating and Programming

### 6 Start

- Press the AUTO Mode Button on DEEBOT or START/PAUSE Button on the Remote Control. DEEBOT starts to work immediately in AUTO Cleaning Mode.

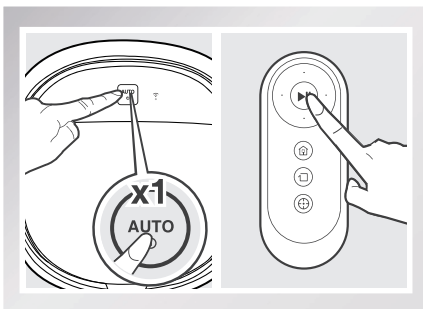
\* To choose another Cleaning Mode, please refer to section 3.3 Cleaning Mode Selection for details.



### 7 Pause

- Pause DEEBOT by pressing the AUTO Mode Button on DEEBOT or the START/PAUSE Button on the Remote Control.

\* DEEBOT can be directed to move forward, backward, left and right using the Direction Control Buttons on the Remote Control when it is Paused.

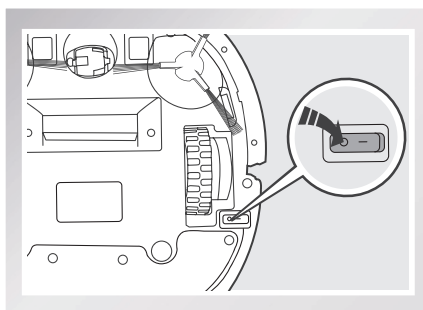


\* To save power, the AUTO Mode Button on the robot's Control Panel stops glowing after the robot is paused for more than 10 minutes. Press the AUTO Mode Button on the robot to wake up the robot, or press any button on the Remote Control to start the robot immediately.

### 8 Power OFF

- Pause DEEBOT. Move the Bottom Power Switch to the OFF position.

\* When DEEBOT is not cleaning, it is suggested to keep it powered ON and charging.



\* For models with app-connectivity, various functions can be performed using the ECOVACS App.



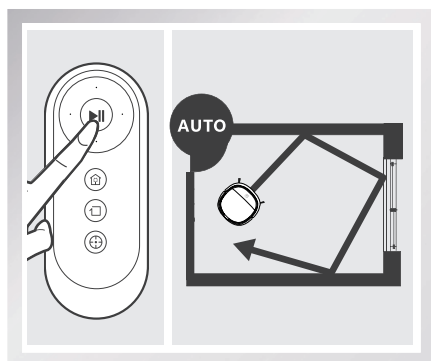
## 3. Operating and Programming

### 3.3 Cleaning Mode Selection

DEEBOT has several Cleaning Modes to choose from to effectively clean different floors. Cleaning Modes are selected with the Remote Control.

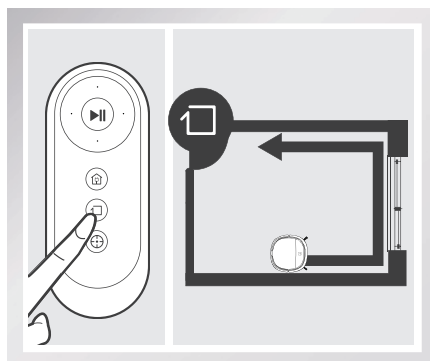
#### 1 AUTO Cleaning Mode

This is the most commonly used mode. In AUTO Cleaning Mode, DEEBOT cleans in a straight line and changes direction when it meets an obstacle.



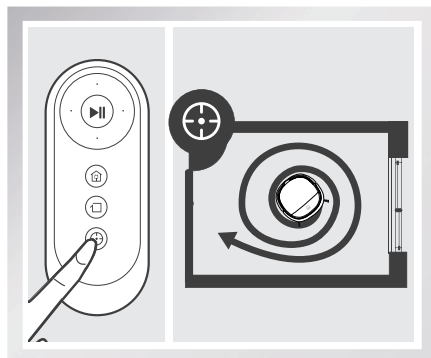
#### 2 Edge Cleaning Mode

This mode is good for cleaning the edges and corners of a room. In Edge Cleaning Mode, DEEBOT cleans along a border (e.g. wall) and returns to the Charging Dock when it completes Edge Cleaning.



#### 3 Spot Cleaning Mode (2-5 minutes)

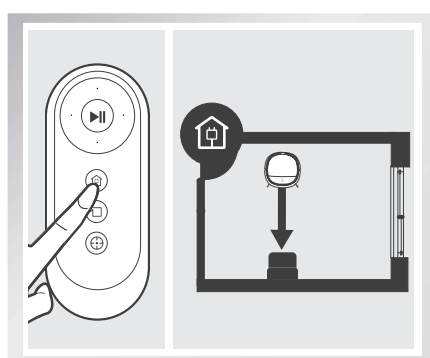
This mode is applicable for an area of highly concentrated dirt or dust. In Spot Cleaning Mode, DEEBOT focuses on a specific area to clean. DEEBOT cleans the area in a spiral pattern and stops when it completes Spot Cleaning.



#### 4 Return to Charger Mode

When battery power gets low, DEEBOT automatically switches to Return to Charger Mode and returns to the Charging Dock to recharge itself.

\* DEEBOT can also be sent back to the Charging Dock at any time by pressing the Return to Charger Button on the Remote Control.



## 3. Operating and Programming

### 3.4 Intelligent Scheduling

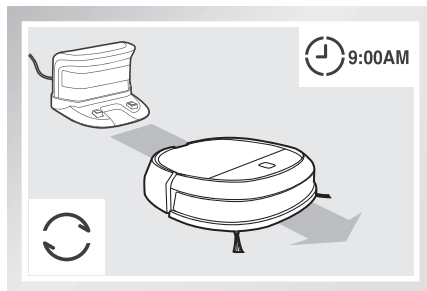
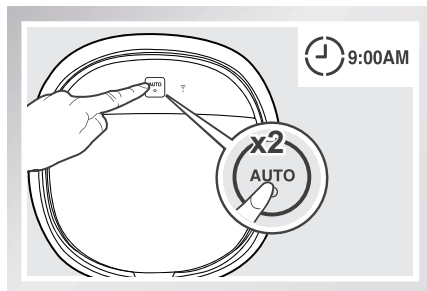
DEEBOT has an Intelligent Scheduling function. DEEBOT can be scheduled to clean once per day at the same time, even if nobody is at home.

\* All scheduled cleanings are performed in AUTO Cleaning Mode.

#### 1 Set Intelligent Scheduling

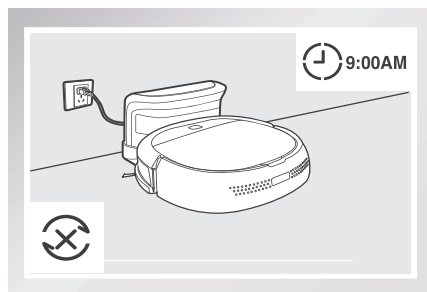
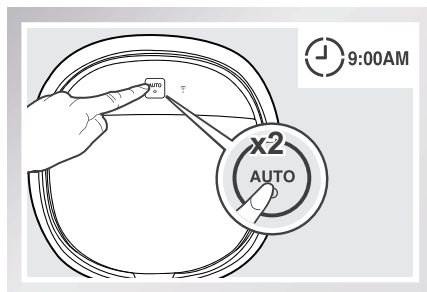
Double-click the Auto Mode Button on DEEBOT to set the current time as the scheduled cleaning time. Intelligent Scheduling is set when the robot emits 2 beeps. DEEBOT will automatically clean at the set time every day.

For example: Set Intelligent Scheduling successfully at 9:00am, and DEEBOT automatically cleans at 9:00am every day.



#### 2 Cancel Intelligent Scheduling

Double click the Auto Mode Button on DEEBOT. Intelligent Scheduling is cancelled when the robot emits 3 beeps.



\* To automatically clean at another time, first cancel the current Intelligent Scheduling, then set Intelligent Scheduling again at the desired time.

\* If DEEBOT is powered OFF, Intelligent Scheduling is cancelled.

## 3. Operating and Programming

### 3.5 Alarm Indicator and Sounds

If DEEBOT detects a problem and needs your assistance, it emits alarm beeps and the AUTO Mode Button flashes RED.

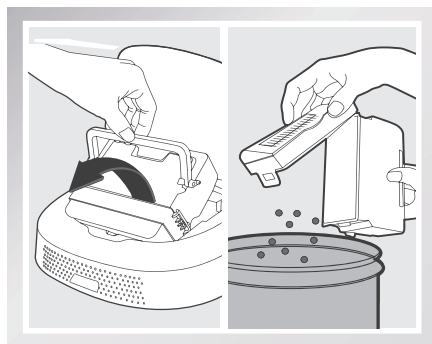
Alarm Sound	Problems	Solution
One Beep	Driving Wheel Malfunction	Check Driving Wheels for tangled hair or debris and clean as described in section 4 Maintenance.
Three Beeps	Driving Wheel Malfunction	Turn over the robot. Press Driving Wheels to check for a clicking sound. If they do not click, please contact Customer Service.
	DEEBOT gets into trouble while working.	Manually remove the obstacles and restart DEEBOT.
Four Beeps	Dust Bin Malfunction	Remove the Dust Bin and re-install it properly. If the robot still emits the alarm, please contact Customer Service.
Five Beeps	Low Battery	Manually place the robot on the Charging Dock to charge.
Six Beeps	Side Brush Malfunction	Check Side Brushes for tangled hair or debris and clean as described in section 4 Maintenance.
Seven Beeps	Anti-Drop Sensor Malfunction	Check Anti-Drop Sensors for dust and clean as described in section 4 Maintenance.

## 4. Maintenance

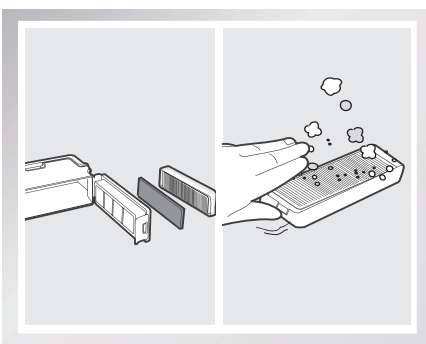
\* Before performing cleaning and maintenance, power OFF DEEBOT and unplug the Charging Dock.

### 4.1 Dust Bin and Filters

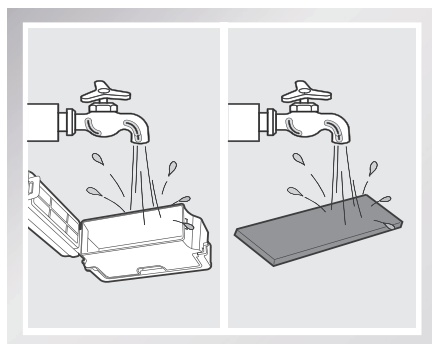
Open the robot's Top Cover and remove the Dust Bin. Open the Dust Bin Lock and empty the Dust Bin.



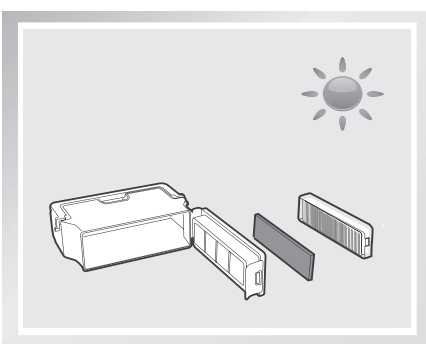
Remove the filters. Pat the High Efficiency Filter clean. Do not rinse the High Efficiency Filter under water.



Rinse the Dust Bin, Filter Net and Sponge Filter under running water.



Dry the Dust Bin and filters completely before reinstalling.

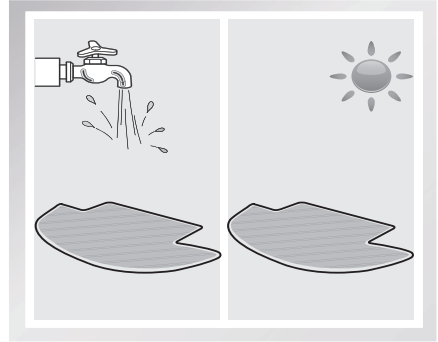
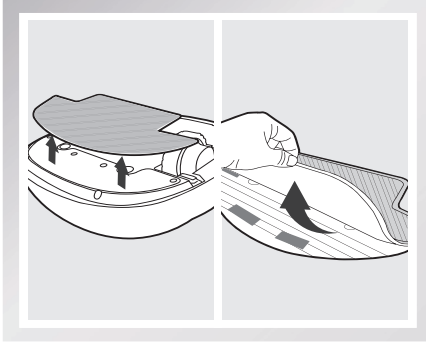


## 4. Maintenance

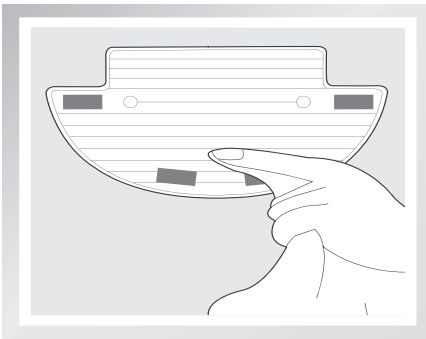
### 4.2 Washable/Reusable Microfiber Cleaning Cloth and Cleaning Cloth Plate

Remove the Cleaning Cloth Plate from DEEBOT and remove the Cleaning Cloth.

Wash the Cleaning Cloth by hand, and lay flat to dry.



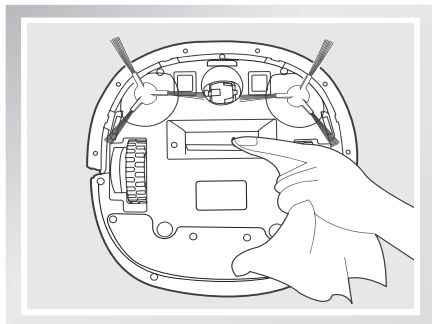
Wipe the Cleaning Cloth Plate with a dry cloth.



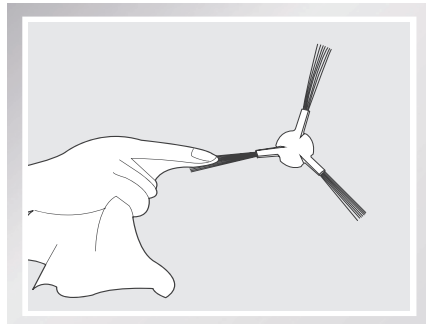
## 4. Maintenance

### 4.3 Suction Intake and Side Brushes

Wipe the Suction Intake with a dry cloth.

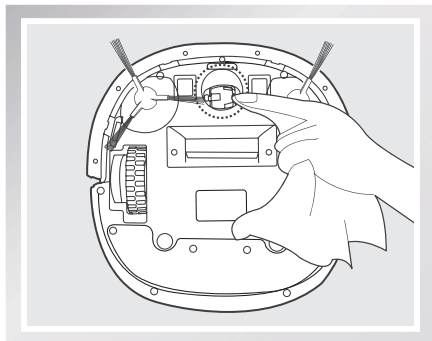


Remove the Side Brushes and wipe the Side Brushes and their slots with a clean cloth.

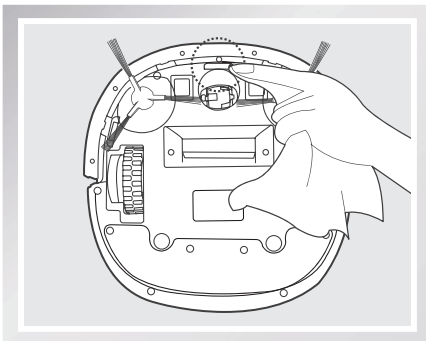


### 4.4 Other Components

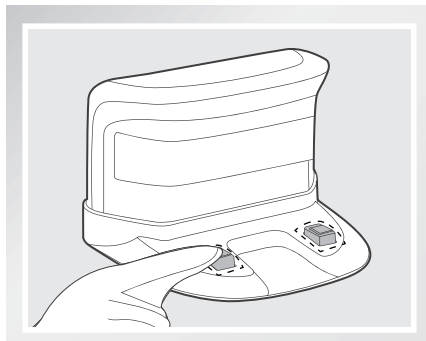
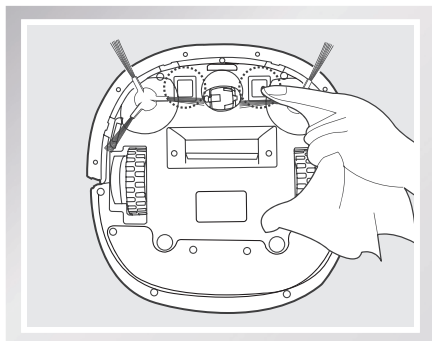
Clean the Universal Wheel by removing any hair tangled around it.



Wipe the Anti-Drop Sensors with a dry cloth to maintain their effectiveness.



Wipe the Charging Contacts and the Charging Docks Pins with a dry cloth to maintain their effectiveness.



## 4. Maintenance

### 4.5 Regular Maintenance

To keep DEEBOT running at peak performance, perform the maintenance and replacement according to the following frequency. A multi-Function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.

Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Cleaning Cloth	After each use	Every 50 washings
Dust Bin	After each use	/
Side brush	Once every 2 weeks	Every 3-6 months
High Efficiency Filter + Sponge Filter	Once per week (twice per week with pets in home)	Every 4-6 months
Universal Wheel Anti-Drop Sensors Charging Contacts Charging Dock Pins	Once per week	/

**Note:** ECOVACS manufactures various replacement parts and assemblies. Please contact Customer Service for more information on replacement parts.

## 5. Troubleshooting

Please use this chart to troubleshoot common problems using DEEBOT.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT will not charge.	DEEBOT is not powered ON. DEEBOT will not charge unless it is powered ON while on the Charging Dock even if the AUTO Mode Button is flashing.	Move DEEBOT's Bottom Power Switch to the ON position.
		DEEBOT has not made a connection with the Charging Dock.	Be sure that DEEBOT's Charging Contacts have made a connection with the Charging Dock Pins. You may move the robot manually to make the connection if necessary.
		The Charging Dock is unplugged while DEEBOT is powered ON, which causes battery consumption.	Plug in the Charging Dock and ensure DEEBOT is powered ON. Keep DEEBOT on the Charging Dock to make sure it has full battery to work at any time.
		The battery is completely discharged.	Re-activate the battery. Place DEEBOT on the Charging Dock by hand, remove after charging for 3 minutes, repeat 3 times; then charge normally.
2	DEEBOT gets into trouble while working and stops.	DEEBOT is tangled with something on the floor (electrical cords, drooping curtains, area rug fringe etc.).	DEEBOT will try various ways to get itself out of trouble. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
3	DEEBOT returns to the Charging Dock before it finishes cleaning.	When battery power gets low, DEEBOT automatically switches to Return to Charger Mode and returns to the Charging Dock to recharge itself.	This is normal. No solution necessary.
		Working time varies according to floor surface, room complexity and the selected Cleaning Mode.	This is normal. No solution necessary.



## 5. Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
4	DEEBOT will not clean automatically at scheduled time.	Intelligent Scheduling function is cancelled.	Please refer to section 3.4 Intelligent Scheduling Function for details.
		DEEBOT is powered OFF.	Power ON DEEBOT.
		DEEBOT's battery is low.	Keep DEEBOT powered ON and on the Charging Dock to make sure it has full battery to work at any time.
		DEEBOT's Suction Intake is blocked and/or its components are tangled with debris.	Turn DEEBOT's power OFF, clean the Dust Bin and invert the robot. Clean DEEBOT's Suction Intake and Side Brushes.
5	Remote Control failure (Effective control range of the Remote Control is 5m (16').	The battery in the Remote Control needs to be replaced.	Replace with a new battery making sure it is installed correctly.
		DEEBOT is powered OFF or DEEBOT's battery is low.	Make sure DEEBOT is powered ON and fully charged.
		The infrared signal cannot be transmitted because the Infrared Emitter on Remote Control or the Infrared Receiver on DEEBOT is dirty.	Use clean dry cloth to wipe the Infrared Emitter on Remote Control and the Infrared Receiver on DEEBOT.
		There is other equipment interfering with the infrared signal to DEEBOT.	Avoid using the Remote Control near other equipment using infrared signals.

